

(ご参考)

## ○ 大口電力（契約電力 500kW 以上の産業用）の動向

自動車関連については、震災影響による生産減はあるが、夏以降、減産を取り戻す動きがみられたことなどから、前年実績並みとなった。ただし、一部お客さまの自家発電動減に伴う販売電力量増などから、大口電力としては対前年増加率 1.0%と前年実績を上回った。

## 大口電力・主要産業別の動向

※（ ）内は、対前年増加率

業 種	概 況
紙・パルプ (1.8%)	塗工紙の生産減はあるが、一部お客さまの自家発電動減に伴う販売電力量増などから、前年実績を上回った。
化 学 (5.1%)	ソーダ製品の生産減はあるが、電子部品材料の生産増や一部お客さまの自家発電動減に伴う販売電力量増などから、前年実績を上回った。
窯業・土石 (2.0%)	一部お客さまの生産減はあるが、小型液晶ディスプレイ向けガラスの生産増などから、前年実績を上回った。
鉄 鋼 (6.7%)	自動車向け鋼材については、震災影響による生産減はあるが、夏以降、減産を取り戻す動きがみられたことなどから、前年実績並みとなった。ただし、新規製鋼工場の稼働増や一部お客さまの自家発電動減に伴う販売電力量増などから、全体としては前年実績を上回った。
機 械 (0.4%)	デジタル家電向け半導体の生産減や震災影響による自動車関連の生産減はあるが、夏以降、自動車関連で震災による減産を取り戻す動きがみられたことなどから、前年実績並みとなった。

## 大口電力産業別販売電力量

		対 前 年 増 加 率 (%)					販 売 電力量 (百万kWh)	構 成 率 (%)	
		2006	2007	2008	2009	2010			2011
素材型	紙・パルプ	1.2	▲ 3.1	▲ 6.1	1.2	5.3	1.8	1,631	3.2
	化 学	7.4	2.2	▲ 7.3	▲ 5.6	3.4	5.1	2,898	5.6
	窯業・土石	7.7	7.4	▲ 4.1	▲ 20.9	21.9	2.0	2,657	5.2
	鉄 鋼	2.3	4.7	▲ 17.1	▲ 14.2	25.5	6.7	6,554	12.8
	非鉄金属	8.1	8.4	▲ 22.4	▲ 9.7	18.5	▲ 7.9	1,409	2.7
	小 計	4.7	4.2	▲ 12.4	▲ 11.7	17.0	3.5	15,149	29.5
加工型	食 料 品	5.5	7.0	▲ 0.9	▲ 2.4	4.3	0.3	2,664	5.2
	織 維	▲ 0.2	0.7	▲ 12.5	▲ 12.1	13.5	▲ 4.2	1,046	2.0
	機 械	9.0	7.7	▲ 9.7	▲ 10.9	7.9	0.4	20,250	39.5
	そ の 他	5.9	4.2	▲ 8.1	▲ 6.8	6.1	▲ 0.3	6,337	12.3
	小 計	7.8	6.7	▲ 8.8	▲ 9.4	7.4	0.0	30,297	59.0
公共他	鉄 道 業	▲ 2.2	0.6	▲ 1.1	▲ 1.2	▲ 1.1	▲ 1.5	2,633	5.1
	そ の 他	1.1	▲ 0.4	▲ 1.1	▲ 1.4	0.1	0.0	3,245	6.4
	小 計	▲ 0.4	0.0	▲ 1.1	▲ 1.3	▲ 0.5	▲ 0.7	5,878	11.5
大口電力計		5.9	5.2	▲ 9.0	▲ 9.1	9.0	1.0	51,324	100.0

(注) 日本標準産業分類の変更に伴い、2009年4月より産業別分類がそれ以前と異なる  
2009年度の対前年増加率は、2008年度実績を現在の区分に合わせることで算定

## ○ 名古屋地方の平均気温の推移

(単位：℃)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
本 年	13.3	19.0	23.8	27.5	28.3	25.1	18.8	13.9	6.7	4.2	4.1	8.3
前 年 差	0.0	0.3	▲ 0.1	▲ 0.3	▲ 1.1	▲ 1.0	▲ 0.6	1.8	▲ 1.2	1.4	▲ 2.5	0.8
平 年 差	▲ 1.1	0.1	1.1	1.1	0.5	1.0	0.7	1.7	▲ 0.3	▲ 0.3	▲ 1.1	▲ 0.4

以 上